東京大学中東地域研究センター（UTCMES）
[スルタン・カブース・グローバル中東研究寄付講座]

2013年度 中東イスラーム世界セミナー　中東の思想と社会を読み解く

第10回

科学研究費　基盤研究（C）
「イブン・スィーナー『治癒の書』に関する比較思想史的研究（2）」 共催

イスラーム哲学の転換点

イブン・スィーナーをめぐる比較思想の試み

日時：２０１３年１２月２１日（土）
１５：３０～１７：３０
会場：東京大学駒場キャンパス１８号館１階
メディアラボ ２（定員５０名）

近年の研究進捗にともない、イスラーム哲学の展望は大きく様変わりしつつある。かつては9世紀の翻訳活動にはじまりイブン・スィーナーとイブン・ルシュドで頂点に達するとされたその歴史が、今日ではイブン・スィーナーから14世紀半ばの時期こそが「黄金期」であると見なされている。

今回のセミナーでは、最新の成果を踏まえつつイブン・スィーナーをイスラーム哲学の転換点と捉え、その前後の動向を、言語・宗教の障壁をも乗り越えるかたちで再考してみたい。

進行予定表

イントロダクション　小林 春夫（東京学芸大学人文社会科学系教授）

セミナー（1）：仁子 寿晴（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科）
ファーラービーからイブン・スィーナーへ（30分）

セミナー（2）：小林 春夫
イブン・スィーナーからスフラワルディーへ（30分）

セミナー（3）：高橋 英海（東京大学大学院総合文化研究科准教授）
イブン・スィーナーからバル・ヘブラエウスへ（30分）

質疑応答

問い合わせ先：
東京大学中東地域研究センター（UTCMES）
03-5465-7724/info@utcmes.c.u-tokyo.ac.jp
http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/UTCMES/index.html

東京大学中東地域研究センター
UTCMES
The University of Tokyo Centre for Middle Eastern Studies

中東イスラーム世界セミナーとは

このセミナーシリーズは、中東イスラーム世界について、幅広く、また深く掘り下げて探求する趣旨を持った公開講座です。中東・北アフリカ地域のみならず、南アジア、東南アジアなどイスラーム世界全体に視野を広げて、特定のテーマについて、多角的な視点から光を当て、考察していきます。そして学内外の研究者や学生を対象とする学術的な内容の講演を、公開講座として関心をお持ちの一般の方々にも開放するという形式をとり、新鮮な議論を触発していく予定です。

2013年度は、「中東の思想と社会を読み解く」というテーマのもと、主として中東・北アフリカ地域における社会・文化・思想の多様性およびその特質を、全11回の講義から明らかにしていきます。冬季のタイトルと講師は、以下の通りです。

第6回　2013年10月12日（土）「12イマーム・シーア派のハディース観」
（講師：吉田 京子　神田外語大学外国語学部専任講師）

第7回　2013年10月19日（土）「シーア派思想史と極端派（グラート）」
（講師：菊地 達也　東京大学大学院人文社会系研究科准教授）

第8回　2013年11月 2日（土）「東方イバード派における罪概念の展開」
（講師：近藤 洋平　東京大学大学院総合文化研究科特任助教）

第9回　2013年11月30日（土）「東地中海世界における終末思想の展開」
（講師：辻 明日香　日本学術振興会特別研究員（PD）
／東京大学東洋文化研究所）

第10回　2013年12月21日（土）「イスラーム哲学の転換点
ーイブン・スィーナーをめぐる比較思想の試み」
（講師：小林 春夫　東京学芸大学人文社会科学系教授
仁子 寿晴　京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科
高橋 英海　東京大学大学院総合文化研究科准教授）

第11回　2014年　2月 1日（土）「ムスリム王朝支配下におけるエジプトのキリスト教徒の参詣・巡礼」
（講師：大稔 哲也　東京大学大学院人文社会系研究科准教授）

＊各回の講義は質疑応答の時間を含め，90分を予定しています。また講演タイトル及び内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

各回の告知等，詳しい情報はUTCMESホームページにも掲載していきます。あわせてご利用ください。
UTCMESホームページ　http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/UTCMES/index.html